

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2017-51	労働災害状況調査表					
発生会社 事業所							
災害発生日時		2016年 4月 21日(金) 9時 30分 天候( 晴れ ) 温度( - ℃)湿度( - %)					
災害区分		不休災害	休業災害 (休業:一日)				
被 災 者	部門	製造	雇用形態	正社員	派遣、契約、その他( )		
	年齢	62 歳	性別: 男 女	勤続年数	39年	経験年数	13年
	傷病名	左手親指指尖部欠損(4針)					
	傷病部位	左手親指					
災 害 発 生 状 況	充填後のドラム(200kg入目)を2本吊りドラムクリッパーを使用しパレットに載せる作業をしている時、ドラムが上下左右に揺れる為、右手はハイストスイッチ操作、左手はオープンドラムの上部を持ちながら下降させている時に、ドラムとドラムの間(オープンドラムバンド部)に左手親指の先端を挟まれた。			状況概略(写真orイラスト)			
							
							
	災害の型 <sup>※1)</sup>			5. はされ、巻き込まれ			
	起因物: ドラム			作業の形態: 定常、非定常、その他( )			
				特記事項			
原 因 分 類	1.人的要因(man) 事前KYを実施し、作業の際に「かもしれない」と言う思いはあったが、そのまま作業を進めてしまった。						
	2.物に関する要因(machine) ドラムクリッパーの吊り下げリングの変形及び一部改造があったが使用していた。						
	3.環境要因(media) 作業標準を基に教育すべきところ口頭のみで間違った作業方法を教育していた。						
	4.管理的要因(management) 作業標準(TSH)はあったがドラムクリッパーを持つ位置など具体的な内容が無かった。						
	①今回の事例も加えた注意喚起表示実施。(意識付表示)						
	②視点を変えたパトロール巡視を行い、監督者による管理強化を実施する。						
	③実作業に基づき、ドラム運搬時、クリッパーの持つ位置、2本吊り・1本吊りの使い分け等具体的な内容を作業標準に追記する。						
	④改正した作業標準を基に作業者に対して教育を実施する。						
対策分類 <sup>※2)</sup> : 1-3リスクアセスメント、1-4安全設計、1-6教育、2-4危険認識							

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)